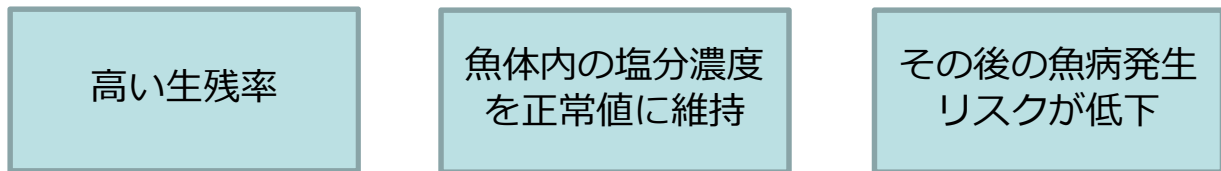


# 活アユの輸送・集荷時の塩水浴

## 塩分濃度は0.6%が最適



## 琵琶湖産アユの価値向上

### 背景と目的

スレ治療時の塩水浴の濃度  
 漁業者 : 0.3~0.5%  
 養殖業者 : 0.5~0.8%

経験的に実施されてきたことであり、最適濃度やメカニズムは不明

- ・スレ症治療の最適濃度を調べた。
- ・塩水浴時の魚体内の塩分濃度の変化を調べた。

### 結果

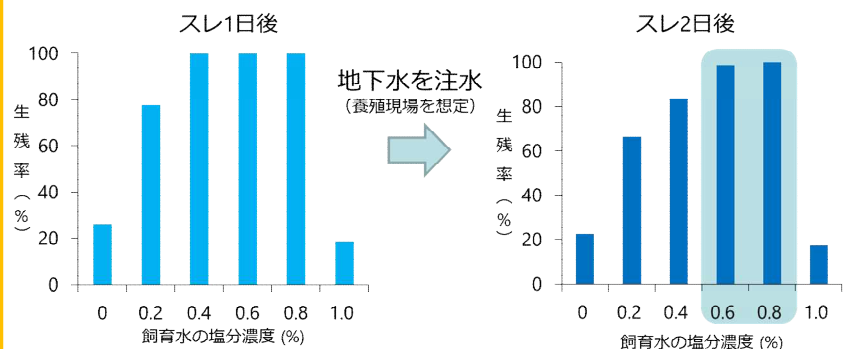


図1. スレ症状のアユを種々の塩分濃度で飼育した際の生残率

塩分濃度0.6%では費用対効果が高い

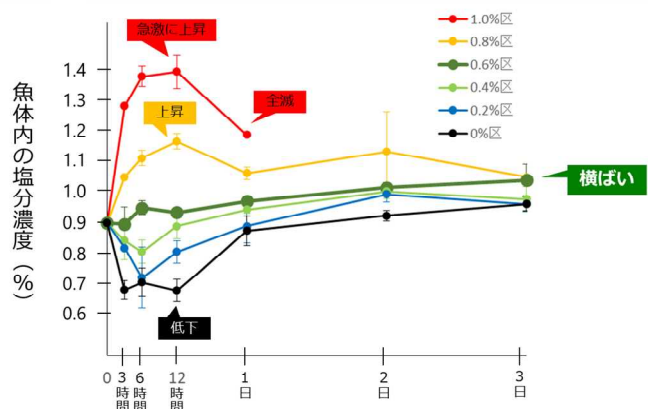


図2. スレ症状のアユを種々の塩分濃度で飼育した際の魚体内塩分濃度の経時変化

塩分濃度0.6%では体内の塩分濃度を正常値に維持

